

保育施設基本情報フォーマット 泉の杜幼稚園

園・施設名	学校法人秀志学園幼保連携型認定こども園泉の杜幼稚園
経営主体	学校法人秀志学園
所在地	〒981-3216 宮城県仙台市泉区小角字大満寺22-4
定員	237名
理事長名	菊池正隆
園長名	菊池正隆
採用担当者	管理部 菊池
電話番号	022-379-4141
教育理念 教育方針 教育目標	<p>〈教育理念〉強いからだ（健康）強いこころ（英知）を持つこども</p> <p>〈教育方針〉本園と家庭と地域社会との実態に合わせ、連携と強調をもって適切な環境を整えて教育・保育を行う。</p> <p>毎日の集団生活において、基本的な生活環境(あいさつ、食事、清潔、衣服の着脱、排泄等)を身に付けさせ、また、あそびを通しての指導を中心に、自信や意欲、頑張る力が身につくようにする。</p> <p>乳幼児の発達段階を見通し、理解することにより、一人ひとりの個性に応じた適切な働きかけや、援助を行うことで調和のとれた心と体の発達を促す。</p> <p>〈教育目標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明るく元気で身体の丈夫なこども ・心ゆたかで思いやりのあるこども ・自分で考え、一生懸命やりとおすこども ・約束や決まりを守り、進んで友達と楽しく遊ぶこども
保育環境	<ul style="list-style-type: none"> ・泉の杜幼稚園の財産は自然です。四季に合わせて様々な虫や植物と触れ合えます。園庭も広く、斜面を利用して芝生滑りやロープ登りなど全身を使って遊ぶことができます。 ・認定こども園の特徴を活かし、0歳児から5歳児までが交流を持って遊ぶことができます。園舎もオープンスペースが多く、日々様々な刺激を受けながら子ども達は楽しんでます。
ホームページURL	http://www.izuminomori.ac.jp/index.php
事前質問	<p style="text-align: center;">※《保育の質》についてのお考えをお聞かせください。</p> <p>・全ての子どもに質の高い教育、保育を提供することができること。そのためには、保育者が知識やテクニックを身につけていくことは勿論だが、並行して人間性の向上が大事になってくる。他者への気遣いができる保育者は、子どもの様々な変化を敏感に感じ取ることができる、質の高い保育者だと感じる。</p> <p>・自然豊かな環境である本園では、自然を通して五感を使って遊んだ経験が、感性豊かな子どもを育てると考えている。未満児から以上児、小学生へと成長していく上で、知る喜び、できるようになる楽しさを感じることができることが重要になる。それを理解して保育できる保育者が、本園にとっては質の高い保育者だと言える。</p> <p style="text-align: center;">「保育の質」の向上」のために取り組んでおられることについて、具体的にご紹介ください。</p> <p>・子どもの行動一つ一つの見えている部分だけで判断するのではなく、隠れているものについて保育教諭が意見を出し合い考えるようにしている。</p> <p>・今まで当たり前に行っていた行事や保育について、これでよいのか、もっと違うやり方があるのではないかという視点をもって、改善点を探るようにしている。</p> <p style="text-align: center;">学生の就活において「職員同士の"人間関係"」が重視されていることについて、お考えをお聞かせください。</p> <p>・どの職場においても、人間関係がよい職場は働きやすい職場だと思う。しかし、ただ単に優しい人が多いということではなく、保育に対して真摯に向き合うプロの組織として、意見を出し合いお互いを高めあうことができるかどうかを、よく考えてもらいたいと思う。</p> <p style="text-align: center;">乳幼児期における「子どもと保育者の望ましい関係」についてのお考えをお聞かせください。 また、そのような関係を築く上で大切にしていること、実践していることを具体的にお教えください。</p> <p>・一対一の関わりを多く持つことが第一と考える。しかし、今の現状では難しい面がある。そこで、一対一の関わりではなくとも、「この先生はいつでも自分を見てくれている」と子ども達が感じることができるような保育を目指している。子どもをよく見て、どんなことに興味を持ち、どんなことに挑戦し、どんなことにつまずいているのか等、丁寧に関わっていくことに尽きると思っている。</p> <p style="text-align: center;">生活習慣の自立に向けた援助や関わりで大切にしていることについて、簡単な事例を基にご紹介ください。</p> <p>・進級前には、上の学年の子と交流を持ち、生活習慣で身につけていることを実際に見て憧れを抱くことで、意欲につながるように働きかけている。</p> <p>・クラスの目標に向けて援助するが、一人一人の状況に即した働きかけができるようにしている。毎日の打ち合わせ時等に、全員の先生に排泄での配慮の状況などを伝えるように心がけている。</p>
学生へのメッセージ	<p>・自分自身が心身ともに健康であることが一番大事です。このことは、就職してからも特に留意しなければならないことです。何事もあきらめないで、多少高すぎる目標でも、それに向けて努力する過程が人をつくります。頑張ってください。</p>